

名古屋ハートセンター

開院二周年を迎えて

地域に奉仕する役立つ医療をめざして

年間456件の救急搬送を受け入れました

県内35校で心肺蘇生講習を開催しました



ハンズオンリー心肺蘇生法の講習会



650名のご参加を得て講演会を開催しました



西川右近講師



8月10日ハートの日 in Nagoya 講演会場

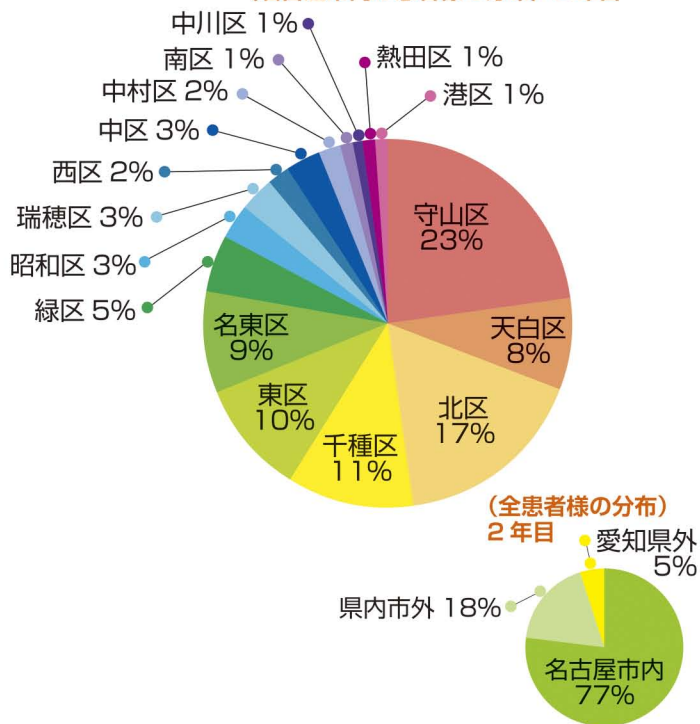
名古屋ハートセンター診療実績

(2008年10月1日~2010年9月30日)

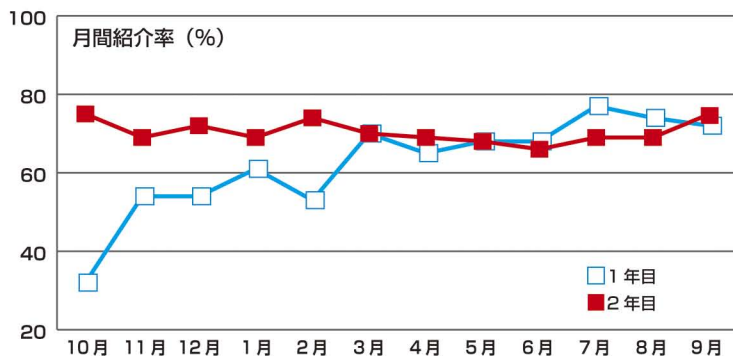
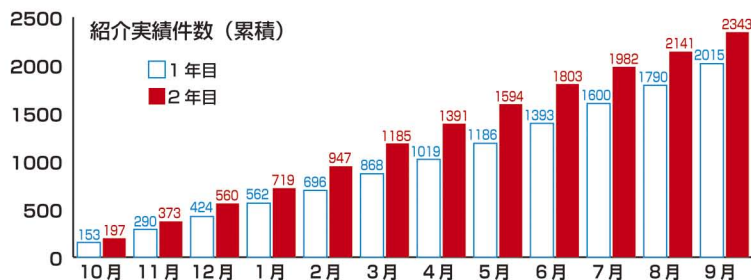
1. 医療連携

紹介患者様の地域分布 (%)

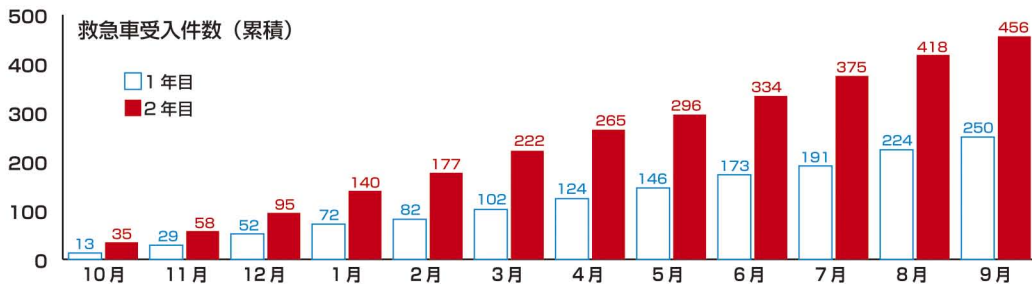
(名古屋市内の患者様の分布) 2年目



(全患者様の分布) 2年目



2. 地域に奉仕する役立つ医療

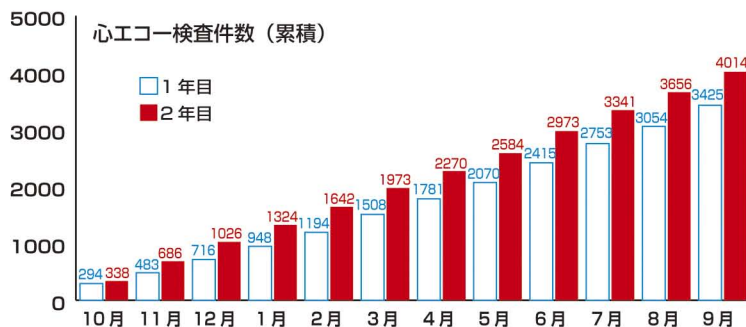
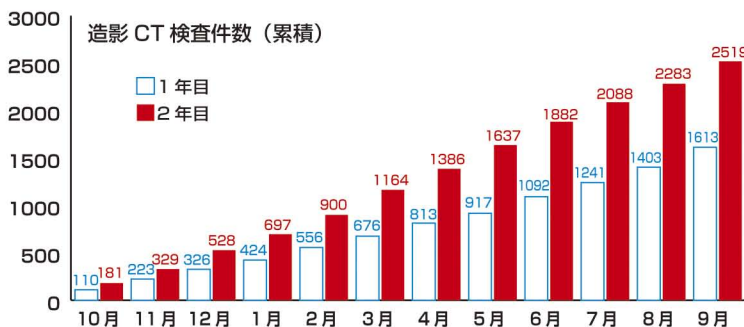
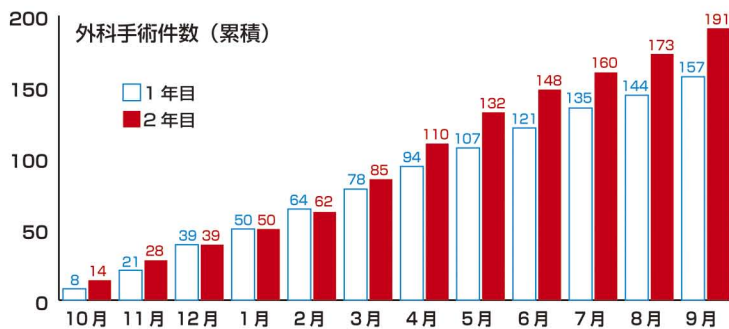
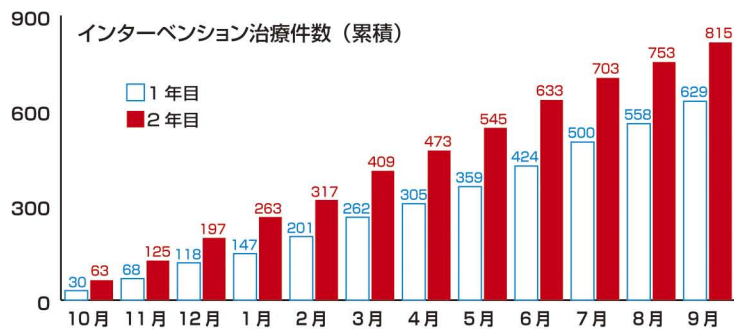


美化活動



開院時より病院周辺のゴミ拾いを行っています。

3. 診療実績



スタッフ紹介

2010年10月1日現在



院長

外山 淳治
循環器内科

1967年 名古屋大学大学院医学研究科
博士課程修了
1998年 愛知県立尾張病院長
2004年 豊橋ハートセンター総長を経て同年
愛知県病院事業庁初代庁長就任



副院長

松原 徹夫
循環器内科

1984年 東海大学卒業
1988年 県立岐阜病院循環器科
2001年 名古屋共立病院循環器センター
循環器科部長
2004年 豊橋ハートセンター循環器科部長



副院長

米田 正始
心臓血管外科

1981年 京都大学卒業
1987年 トロント大学
1993年 スタンフォード大学
1996年 メルボルン大学(主任外科医)
1998年 京都大学教授
2007年 豊橋ハートセンタースーパーバイザー



福富 達也
循環器内科部長

1987年 名古屋市立大学卒業
1992年 国立療養所豊橋東病院
1998年 ハーバード大学
2004年 名古屋市立大学第一内科講師
2006年 厚生連足助病院内科部長



鈴木 頼快
循環器内科医長

1997年 名古屋大学卒業
市立岡崎病院
2001年 豊橋ハートセンター
2002年 岡崎市民病院
2005年 スタンフォード大学
2008年 岡崎市民病院



村田 朗
循環器内科

1998年 岐阜大学卒業
岐阜大学医学部附属病院
2001年 名古屋共立病院
2004年 豊橋ハートセンター



松田 理
循環器内科

2002年 広島大学卒業
広島大学病院
2004年 広島市立安佐市民病院
2007年 JA 広島厚生連尾道総合病院
2008年 豊橋ハートセンター



村瀬 傑
循環器内科

2002年 岐阜大学卒業
岐阜大学医学部附属病院
2003年 名古屋セントラル病院
2007年 木沢記念病院



北村 英樹
心臓血管外科

1998年 名古屋大学卒業
大垣市民病院
1999年 島根県立中央病院
2002年 小倉記念病院
2006年 LDS Hospital



深谷 俊介
心臓血管外科

1999年 名古屋市立大学卒業
名古屋市立大学病院
2000年 臨港病院、刈谷総合病院
2002年 名古屋市立緑市民病院
2003年 埼玉東部循環器病院
2008年 豊橋ハートセンター



小山 裕
心臓血管外科

2003年 岐阜大学卒業
国立岩国病院
2008年 小牧市民病院



Supervisor

鈴木 孝彦
循環器内科

1973年 岐阜大学卒業
1976年 東京女子医大
1983年 国立豊橋東病院
1999年 循環器疾患専門病院
豊橋ハートセンターを設立
血管内治療の世界的権威



Supervisor

大川 育秀
心臓血管外科

1982年 岐阜大学卒業
同大学病院第一外科入局
1983年 国立豊橋東病院
1999年 豊橋ハートセンター副院長
国内の低侵襲冠動脈バイパス術の第一人者



Supervisor

加藤 修
循環器内科

1978年 大阪医科大学卒業
1996年 フランクフルトハートセンター
技術顧問
1997年 京都桂病院心臓血管
センター所長
2003年 豊橋ハートセンター研究所長



Supervisor

土金 悦夫
循環器内科

1989年 大阪大学卒業
1993年 大阪成人病センター
2004年 豊橋ハートセンター
循環器内科部長
2005年 コロンビア大学客員准教授



浅井 優子
看護部長



山口 敏和
臨床工学技士長



松下 俊一
診療放射線技師長



川合 正人
事務長

循環器内科

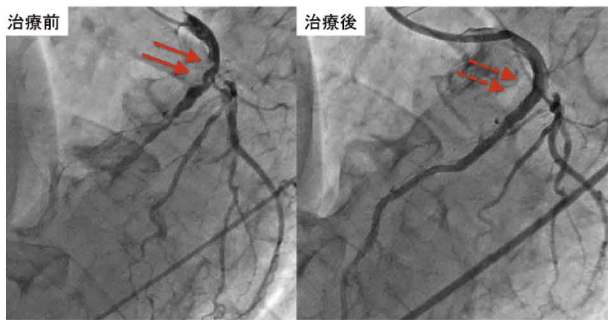
カテーテル治療が開院以来、1400件を超えました。
高度・安心・安全・迅速な医療を温かく・やさしく提供します。

安全で素早く、スマートで且つ患者様に満足して頂ける医療の提供がモットーです。

循環器専門病院という小回りの良さを生かし、迅速・安全で且つ患者様に満足して頂けるよう心掛けております。地域貢献を最も重視しており、紹介状の有無に関わらず診療させていただきます。24時間 365日循環器疾患の受け入れ可能な体制で診療しており開院後約140例の急性心筋梗塞患者様を治療させて頂きました。

外来診療ではマルチスライスCT・心エコー・血管エコーなど体に負担の少ない検査を活用して診断・治療に取り組んでいます。何

左冠動脈主幹部の高度狭窄（赤実線矢印）に対してステント植込みして治療しています（赤矢印点線）

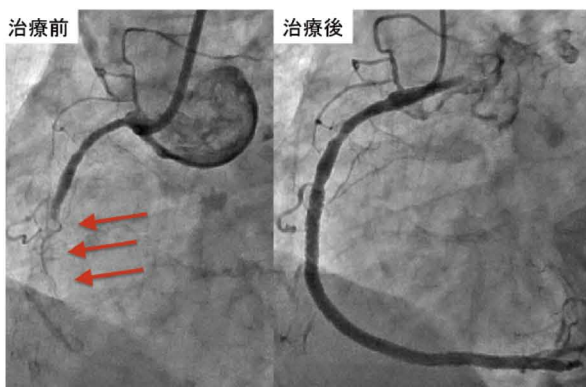


度も患者様に病院まで足を運んで頂かなくても良いように可能な限り来院された当日に全ての検査結果を提供出来るように努めております。

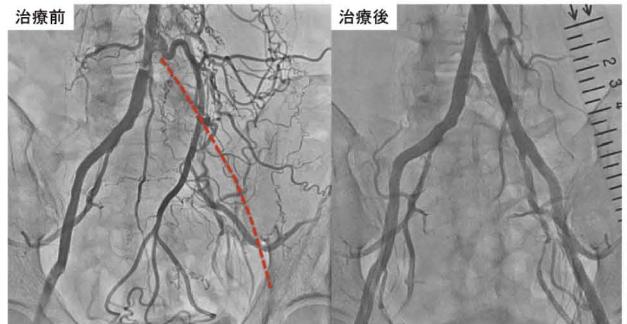
開院後2年間で約1400件のカテーテル治療を基本的には1泊2日の短期入院で行いました。冠動脈治療（約1200件）のうち約70%は複雑病変で特に最も困難な慢性完全閉塞病変が約10%を閉め、他院にてカテーテル治療困難と判断された患者様も数多く治療させて頂いています。

現在までカテーテル手術成功率98%、再発率は約10%前後という成績を残せています。

右冠動脈の慢性完全閉塞病変に対する治療



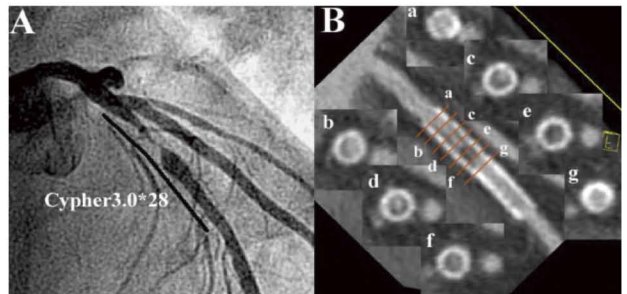
左下肢動脈閉塞病変（赤点線）へのカテーテル治療



冠動脈だけでなく腎動脈・上下肢動脈・頸動脈など全身の動脈硬化病変に対するカテーテル治療（約160件）にも積極的に取り組んでいます。

カテーテル治療後もCT・心エコー・血管エコーなど体に負担の少ない検査で再発の早期発見に努めております。

ステント再狭窄症例の冠動脈CT画像



また、動脈硬化そのものを起こさない・悪化させないことを最も重要視しており、高血圧・糖尿病・脂質異常症など危険因子に対する薬物治療・情報提供にも力を入れております。

不整脈外来も開設し、不整脈に対する薬物治療・カテーテル治療も積極的に行っております。また心臓血管外科と協力して腹部大動脈瘤に対する体に負担の少ない治療法であるステントグラフト治療などにも積極的に取り組んでいく予定です。

今後も循環器専門病院として専門知識・技術を生かし、患者様に満足して頂ける医療を提供出来るよう努めて参ります。

心臓血管外科

開心術が開院後、300例を超えました。
「断らない・待たせない・温かい」手術を今後も続けます。

おかげさまで名古屋ハートセンターは開院から2年が過ぎ開心術で通算 300 例を超えるまでに成長しました。厚く御礼申し上げます。

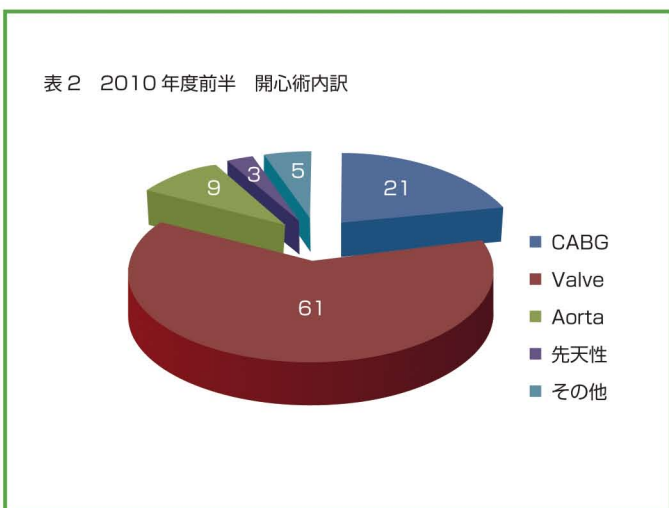
この機会にこれまでの足取りを、2010 年上半期を中心に、ご報告申し上げます。

この上半期で総手術例数は 109 例を、そのうち開心術は 99 例を数えました(下図)。



成績では、開心術症例で死亡例はありませんでしたが超緊急での腹部大動脈瘤破裂症例を 1 例失いました。

内訳を下図に示します。弁膜症が全体の 6 割を占め、これには心筋症や心不全関連が多数含まれます。**弁形成術**(僧帽弁・大動脈弁)が多く通算 64 例を数えるのが特徴です。

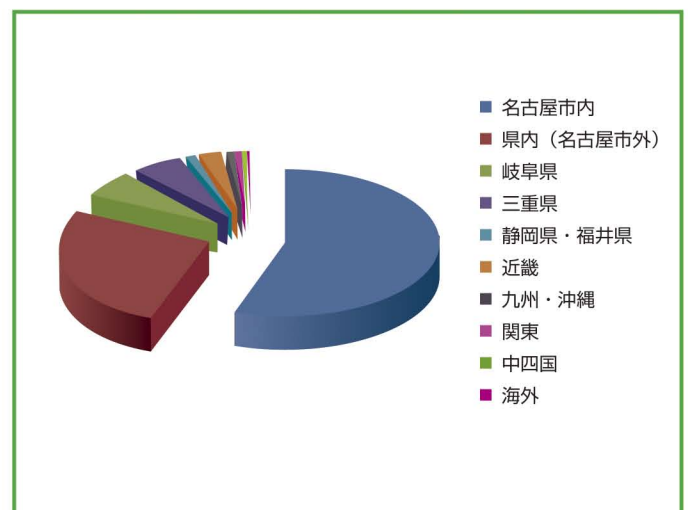


冠動脈バイパス術では血液透析例(総計 20 例)が多く、**オフポンプ CABG**(通算 58 例)にて侵襲を減らし開院以来、全例お元気です。

さまざまな成人先天性心疾患や IHSS(通算 11 例)などでも実績を積んでいます。

急性大動脈解離の手術(通算 14 例)が増加し 22 カ月間、死亡ゼロを続けています。胸部や腹部大動脈瘤の緊急手術(通算 5 例)も増加傾向にあります。

重症例や高齢者、複合手術あるいは再手術の患者さんをお任せ頂き、循環器専門病院として使命を果たすべく努力しております。多数の患者さんが遠方からもご来院下さり感謝するとともに、その臨床経験を地域医療に一層フィードバックするようにしています。



大動脈瘤は症状が出にくく、患者様も治療に消極的になりがちです。しかし、いったん破裂してしまうと、救命が困難になります。当院では CT、エコー、血管造影など、治療のみならず**診断や予防**にも力を入れております。

疑わしい患者様には、まずは診察を受けるよう当院心臓血管外科にご相談・ご紹介頂ければ、迅速に対応させていただきます。その後は、患者様ご本人やご家族、ご紹介の先生のご意見をあわせて考慮し、治療方法の選択肢を提示したく存じます。

大動脈瘤はもとより**弁膜症、心不全、マルファン症候群、成人先天性心疾患**などの患者様を多数フォローさせて頂いております。地域の先生方のお手伝いをさせて頂くとともに、もし将来手術適応となれば **EBM** や**ガイドライン**上の最適タイミングで手術ができるように致しております。

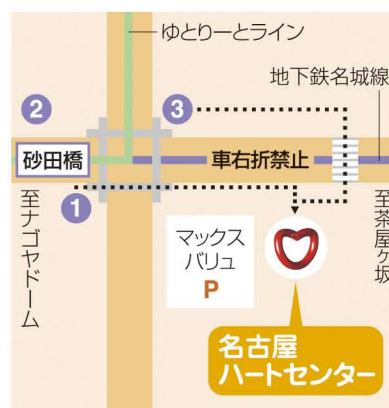
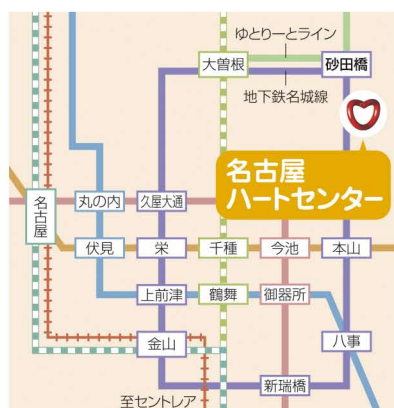
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

詳細はホームページ(HP)をご参照下さい

・名古屋ハートセンターの HP

・心臓血管外科情報 WEB……米田副院長のサイトです。
グーグル等で「心臓外科」で検索頂ければすぐ出ます。

交通案内



- 公共交通機関のご利用
JR・名鉄・地下鉄各線より、地下鉄名城線へ乗り換え。「砂田橋」駅③出口エレベーターを利用し地上へ。徒歩2分。
- 自家用車のご利用
東名阪自動車道「引山J.C」より → 約15分。出来町通を名古屋駅方面へ、東海病院前交差点を右折、マックスバリュ手前。
名古屋駅方面より → 国道19号線を経て東大曽根交差点を斜め右へ。マックスバリュ越えてすぐ。お車は、病院1階の駐車場、または、病院東側駐車場にお停めください。

受付時間	午前 (8:30~12:00)	月	火	水	木	金	土	休診日
	午後 (16:00~18:00)	○	○	○	○	○	○	
		○	○	○	○	○	×	土曜日午後/日曜日 祝日/年末年始



医療法人名古屋澄心会

名古屋ハートセンター

| 循環器内科 | 心臓血管外科 | 内科 |

〒461-0045 愛知県名古屋市東区砂田橋1丁目1-14 TEL 052-719-0810 FAX 052-719-0811
E-mail nagoya@heart-center.or.jp URL <http://nagoya.heart-center.or.jp/>